

インド旅日記 2001/12/27 ~ 2002/01/10

■ 2001.12.27 [木] ■

エア・インディア 7 時間遅れ。ムンバイのホテルは当然キャンセル。これで貰ったのがたったの 1500 円チケットでは割に合いません。

成田空港の暇つぶしに、インターネット 300 円、シャワー（バスタブあり）300 円。

その後、さらに 3 時間の遅れが知らされる。ランチ券 1000 円追加されたけど…。

■ 2001.12.28 [金] ■

飛行機は濃霧のためデリーに着陸せず。（時間を少し得した。）ムンバイ 9 時着。

国内線ターミナルまで無料シャトルバス。コーチンまでの便も 3 時間遅れ。

荷物検査三回、腹立つ。乾電池機内預かり。遅れたお詫びにレストラン。バイキングのチキンカレーはうまかった。

コーチンに結局 6 時着。リキシャーでエルナクラムへ。運ちゃん、ホテルの場所がわからず何度も行ったり来たり。運賃 200Rs。1 軒目満室。安宿へ。ノンエアコン、水シャワーだが、快適。窓を開けて寝れば良かったか。荷物を大分捨てる。

■ 2001.12.29 「土」 ■



【フォート・コーチン】

【チャイニーズ・フィッシング・ネット】

【獲れたお魚】

メイン・ジェッティの場所が探せず結構歩く。荷物が重い。フォート・コーチンでも迷う。

リキシャーの助けでなんとか「チャイニーズ・フィッシング・ネット」へ。同じ船で戻る。

アレッピーまで 27Rs1 時間半。船のチケットを購入。コマラホテル泊。

レストランでビール 2 本。マトン・ビリヤニは旨くない。合計 155Rs。

エアコンでおなか冷えたか下痢。

■ 2001.12.30 [日] ■



【クイロンから乗った船】

【渋い船頭さん】

【バック・ウォーターの風景】

クイロンへ。バック・ウオーターの旅。景色は最高だが、8時間は長い。

途中2度停泊。ミールズ 25Rs。チャイ 3Rs。歯痛に苦しむ。

着後、バスでトリバンドラムへ。2時間 32Rs。駅からのリキシャー 100Rs だと…。

やっぱりいたポリ男。英語しゃべるやつ要注意。

高級ホテル泊。バスタブにカンゲキ。ルームサービスでビール 2 本。チキンとピラフで 355Rs

■ 2001.12.31 [月] ■

Lusia ホテル朝食バイキング。ジュースとウインナーしか旨くない。

11 時外へ出かける。トーマスクックで両替。100 ドル 4690Rs。

インターネットは日本語も英語もだめ。20Rs は安い が 119KB に 8 分以上かかり、おまけに途中でプツン。なんたるちゃ!!

あろうことか、誤ってマイクロ・ドライブを初期化。えーん。音楽聞けないよー。

ネットカフェは探せば何とかあるが、日本語は読めない模様。CD を持参するべきであった。

向かいのレストランで夕食。ビールに焼きそばフィッシュ・カレー。151Rs。やはりルームサービスは高かったのね。

ホテルでは新年イベントのステージを設置し、夜中まで生演奏やら踊りやら芝居やらで大騒音。今年も海外で年越しか…。

■ 2002.01.01 [火] ■



【パドマナーバスワーミ寺院】



【おんぼろバス】



【聖地カニャークマリ】

朝食後パドマナーバスワーミ寺院見学。やはり、正装が必要で中には入れなかった。

航空会社のオフィスへ。順番 10。料金が高いのでやめる。

急遽ホテルをチェックアウト。

バスで聖地カニャークマリへ。3 時間 39Rs。三浦岬の雰囲気似ている。日本語読み書きできるネットカフェ発見。

列車がだめで、バスでマドゥライへ。6 時間。104Rs。深夜 12 時着。

■ 2002.01.02 [水] ■



【バンガロールの Hotel】



【旨そうに見えたのだが…】



【小綺麗な部屋】

バスステーションの近くにホテルがない。リキシャーの運ちゃんたちに英語まるで通じず。ホームで野宿。結構寒い。荷物をロープで体に縛って寝る。わくわく。野性に目覚める？ 6時のバスでバンガロールへ。10時間半。134Rs。着いたかと思ったらバス乗り換え。14Rs。バス料金で、大体の所要時間が分かるようになってきたぞ。

前に泊まったホテルへ。900Rs。また値上げか。

バーで呑む。ビール 50Rs 地ウイスキー 185ml で 45Rs。エッグヌードル 35Rs。

安くて旨い。上機嫌。

焼きとうもろこしを買う。辛くてまずくてつらかった。爆睡。

■ 2002.01.03 [木] ■



【ネットカフェ】



【バンガロールの安宿】



【バスルーム】

昼前にホテルを出てバススタンドへ。ネットカフェを見つけ 2.7MB ダウンロード。読みは OK。1 時間 30RS。バス 3 時発では遅くなると思い断念。ホテルを探す。モーレツな便意をこらえ飛び込んだホテルに宿泊。Rs30。やはりバンガロールはエアコンいらん。扇風機も必要ない。夜は寒いくらい。バーで飲む。ビール 2、フィッシュフライ 180Rs。チキンカバブ 30Rs。インドで初めて酒屋を発見。

■ 2002.01.04 [金] ■

プッタパーティへ、バス 80Rs。3 時間。途中チャイとドーナツカレーで 20Rs。DD2 に配属。サンダル 40 クッション 30 シーツ 90 パジャマクルタ 110 宿泊 30。午後ダルシャン、1 時に並んではだめ。あっけなく終了。5 時にバジャンが始まったのにはびっくり。水 2 リットル 20Rs。果物 15RS。ネットカフェは結構あるが、日本語だめ。バナナ 2 本食べて食事終了。

■ 2002.01.05 [土] ■

朝ダルシャン、4 時半に行ってもクジなし。以前は 5 時まで部屋から出られなかったのに。午後ダルシャンは 12 時に並ぶ。背中に GOD の男の列に並ぶインスピレーションを得たら、初めての 1 番くじ。なのに、ペンライトをとがめられ、戻されそうになる。ライトを投げ捨て、何とか最前列を確保。期待して待ったが、今日もすぐに終了。ざんねん。果物少々。パン 3Rs 少々。

■ 2002.01.06 [日] ■

4 時前に並ぶ。くじで後ろの席になる。本日帰る決心をする。午前バジャンに出る。20 分で終了。バナナとパンの残りで朝食。手紙を書く。最後のダルシャン。クジは 12 番目だが、4 列目くらいに席を確保。

視線をたっぷりと頂いた。一瞬だが完全に目があつた。

多分今までで一番長く見られたダルシャンだったろう。

午後4時のローカルバスで帰る。鍵を落としてあせるが、セバダルが拾っており声をかけてくれた。感謝。サイラム。

バスは3時間の距離を5時間近くかけてバンガロールへ。隣に座ったインド青年に話し掛けられるが、会話はあまりはずまず…。(涙)英会話をもっと勉強せねば。

ネットしてホテルとって、前回と同じバーで飲む。

ビール2本、タンドリーチキン、エッグヌードル 201RSs。

■ 2002.01.07 [月] ■



ラーマ・クリシュナロッジ、200Rs 安い。

朝7時お湯が出たのには感激。

果物少々。パン 3Rs 少々。

【ラーマ・クリシュナロッジ】

■ 2002.01.08 [火] ■



飛行機でムンバイへ。

また電池を機内預かりにされる。

おまけに今度は、届いてない。

手間取ったおかげで、迎えのタクシーはいない。

(すれ違い) リムジンタクシーでホテルへ。

近くをぶーらぶら。もう旅も終わり。

明日は帰るだけ。

【ムンバイのホテル】